

# そのおき

第80号  
園沖公民館  
発行：中村恵一

## 1年間、皆さまのご協力で、 公民館活動ができました。

2020年1月、中国・武漢市で発生した新型コロナウイルスは、瞬く間に世界的な流行を見せて、日本でも外出自粛などで、生活に大きな影響が出ました。

それから5年が経ち、昨年度は、コロナ前のように公民館活動を全て行えました。コロナによって、様々なことが制限されたりして悪いことも多かったのですが、「人との関わり方を考えるきっかけ」になったのではないのでしょうか？  
24年5月に新型コロナウイルスも5類になり、その年と昨年と2年間公民館の館長として活動を任せられ苦労はしましたが、自治会・園ネット・絆の会・勢年団・育成会の皆さまからご

協力いただき、活動を行うことができました。ありがとうございます。この様な組織があることが、園沖地区の大きな「共助」だと思います。

様々な行事を行うことは、地域のことを知ることにもなります。夏祭りを行ったときには、園沖には、こんなにも子どもたちがいるのか。と驚きました。普段、生活をしているときには気付かないことでした。

1年間、皆さまのご協力をいただき、無事に全ての行事が行えましたこと、深く感謝いたします。来年度は館長も変わりあらたな公民館活動がスタート致します。宜しくお願いたします。

## 無病息災を願う「どんど焼き」は、 子どもたちが主役

令和7年1月13日(祝)に、「どんど焼き」が行われました。  
元来は、「正月飾りや書き初めなどを焼いた煙で身体を清めること」で一年の無病息災を願う「意味があり、小正月に

行う行事のひとつです。小正月とは、正月を締めくくる一連の行事のこと。一般的な小正月は1月15日、または1月14～16日の三日間を指します。その行事の中でも最も知ら

れているのが「どんど焼き」です。地域によっては「左義長」や「道祖神祭」「さえのみ祭り」「三九郎」とも、様々なに呼ばれています。  
どんど焼きの主役は小学生の子どもたちです。この日、子どもは神の使いとなり、招福や厄払いといった行事の役割をにいます。



# 初冬の小諸市のウイスキー工場 見学と菱野温泉の旅…

## 「研修旅行」

令和6年11月10日(日)、「研修旅行」に行ってきました。  
温泉く海野宿。小諸蒸留所は、ジャパニーズウイスキーの生誕100周年にあたる、2023年6月にオープンしたウイスキーの蒸留所です。近年、ジャパニーズウイスキーは世界から注目されています。

まず、担当者からウイスキーについての説明を受けたあと工場見学、その後に試飲。

工場見学後、菱野温泉常磐館へ。登山電車に乗っていく展望露天風呂からの眺望は良

く、お料理は絶品でした。最後に海野宿に寄り旅行は無事に終わりました。  
参加された皆さま、ありがとうございました。



# 人気行事として定着した 焼き芋大会…

令和6年10月26日(土)、晩秋の行事として定着した「焼き芋大会」が園ネットの主催で開催され、今年も多くのお客が集まり、子どもから高齢者ま

で楽しむことができました。園ネット、勢年団を含め、里山の整備にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



# インターネットを正しく 使っていますか？

令和7年2月16日(日)、長野市人権教育推進委員の米山秀一氏をお招きして、人権教育研修会を開催。今回は、「誹謗中傷」をテーマとしました。

まず、DVDを観ます。題名は「いわれなき誹謗中傷との闘い」：スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権」です。内容は、ある事件の犯人の一人が、お笑い芸人のスマイリーキクチさんと出身地が同じだったことから、彼に対して誹謗中傷が始まる。という内容です。

多勢の方が参加され、熱心にほかの方の意見に耳を傾けていました。

スマイリーキクチさんは、こんなことを言っています。

小学生の子どもたちに「正義感とはどんな意味ですか？」と尋ねると、「弱い人を助ける」という答えが返ってきました。だけど、年齢が上がるにつれて、「正義感」の意味に「悪

い人を特定する」「懲らしめる」といったものが出てきます。僕を誹謗中傷していた人たちは、「スマイリーキクチは殺人犯だから懲らしめたかった」と告白しました。「正義感」ゆえの行動だったので、それから20年以上経ちますが、ネットでの誹謗中傷がなくなることではなく、今夏のパリ五輪でも、メダル獲得を逃した選手への中傷がなされて、大きな問題になりました。

自分の意に反した人や悪いことをする人がいたら、非難したり、懲らしめたくなったりする気持ちは分かりますが、果たして、見聞きした情報が正しいのか、自分が起こそうとしている行動は正しいのか。その判断力を持たないと、人はいつでも加害者になり、言葉の暴力で誰かを傷つけてしまいます。加害者にならないためには、「正しいと思うことを疑う」姿勢が必要です。

# 新成人 20

令和7年1月4日(土)、安茂里公民館において、「安茂里地区成人祝賀会」が開催されました。

今年度、安茂里地区では263名の方が成人を迎え、祝

賀会には177名が出席しました。当地区では8名の方が新成人となりました。おめでとうございます。

諸般の事情により、全員のお名前だけの掲載とさせていただきますことになりました。ご了承ください。

◆1ブロック  
1組 安芸 魁徒かいとさん

- ◆4組 町田 彩夏あやかさん
- ◆2ブロック
- 8組 吉田 陸人りくとさん
- ◆3ブロック
- 12組 安江 千紗ちささん
- ◆4ブロック
- 14組 寺島 浩介こうすけさん
- 15組 宮沢 峡太きょうたさん
- 16組 夏目 士瑠しりゅうさん
- 16組 長田 遥那はるなさん



「安茂里地区成人祝賀会」の様子 (写真提供：安茂里公民館)

来年は、手作りの「しめ縄」でお正月を迎えませんか



昨年12月15日(日)、園沖公会堂にて「しめ縄作り講習会」が行われました。

今回も3ブロックの竹村彰正さんの指導をいただきながら、皆さん笑顔の中、真剣に

作業を進め子どもから大人まで、立派なしめ縄を作り上げ

ていました。

普段はあまり見ることはない、しめ縄作りの工程を見ることが出来たのはとても良い体験でした。

皆さまも今年は、手作りの「しめ縄」でお正月を迎えませんか。